

道徳科

第4学年

呉市立広南小学校

指導者 T1 山崎 聖子
T2 宮本 果奈

主題名

約束やきまりを守る

教材名

雨のバスでいりゅう所で（東京書籍）

内容項目

C-(11)『規則の尊重』

本単元で育成する資質・能力

思考・表現 協力・協働

- 1 対象・日時 第4学年1組 男子8名 女子6名 計14名
令和6年10月30日（水） 第3校時

2 主題設定の理由

- 本主題は、「小学校学習指導要領（平成29年告示）解説 特別の教科 道徳編」小学校第3学年及び第4学年の内容項目C-(11)「約束や社会のきまりの意義を理解し、それらを守ること。」を基に設定したものである。

この段階においては、気の合う仲間や集団の中にきまりをつくり、自分たちの仲間や集団及び自分たちで決めたことを大切にしようとする傾向がある。また、一人一人が身近な生活の中で、約束や社会のきまりと公共物や公共の場所との関わりで考えることは少ない。そのような発達の特性を生かし、一般的な約束や社会のきまりの意義やよさについて理解し、それらを守るように指導していきたい。さらに、社会集団を維持発展する上で、社会生活の中において守るべき道徳としての公德を進んで大切にできる態度にまで広げていきたい。特に、集団生活をする上で、一人一人が相手や周りの人の立場を考え、よりよい人間関係を築くことや、集団の向上のために守らなければならない約束やきまりを十分考えさせたい。

- 本学級の児童は、きまりは大切であるとともに、守らなくてはいけないと考える児童が大多数である。また、きまりがあることで自分自身が気持ちよく生活することができていると感じている。その一方で、実生活においては損得を考えながら自分を優先して行動したり、きまりを自分勝手な解釈で考えて行動したりする姿も見られる。事前のアンケートでは、次のような結果がみられた。

☆ きまりを守ることが大切ですか。	
ア はい	14人
イ いいえ	0人
☆ きまりを守って生活できていますか。	
ア いつもできている。	3人
イ ほとんどできている。	7人
ウ あまりできていない。	3人
エ ほとんどできていない。	1人
☆ きまりを守るよさは何ですか。	
・きまりをしっかり守ることでほめてもらえる。 ・自分自身が気持ちいい。 ・きまりを守ることが自分の安全を守ることにつながる。 ・トラブルをふせぐことができる。	

上記の結果から、多くの児童は、一般的なきまりの意義やよさについて理解することはできていると考えられる。しかし、約束や社会のきまりを守ることが大切だと分かっているにもかかわらず、実生活においては自分勝手な行動をしてしまったり、自分の解釈で間違った行動をしたりすることもある。例えば、授業に遅れそうなときについ廊下を走ってしまったり、先生に言われていないから

という理由で勝手な行動をとってしまい周りの人に迷惑をかけてしまったりしている児童も見受けられる。

このような実態から、本教材を通して、いつでも、どこでも、約束や社会のきまりを守ることの大切さを改めて実感させ、明文化されていないきまりについても進んで守っていこうとする心情を育てていきたいと考える。

- 本教材は、雨のバスでいりゅう所において、軒下で順番に並んでいる人がいるにもかかわらず、バスが見えた瞬間に走ってバスに乗り込もうとしたよし子が母親に引き留められ、その後バスの中でいつもと全く違う様子の母親の横顔を見て、自分のしてしまった行動を振り返るという話である。本学級の児童の半数はバスを利用して毎日登下校している。そのため、児童にとってより身近な出来事であり、より自分ごととして考えることができる教材であると考えられる。この教材を活用して、約束やきまりが必要な理由を考え、進んでそれらを守ろうとすることの大切さに気付かせることができると思われる。順番を守ることがなぜ大切なのか、なぜきまりが必要なのかを考えることを通して、約束やきまりの必要性や重要性を認識し、周囲の人々への配慮や思いやりをもって集団や社会のことを考え、約束や社会のきまりを守ろうとする意識を高めていきたいと考える。

指導に当たっては、生活場面の写真を見ながら、これは「きまり」か「きまりではない」かを考えさせることで、生活の中には、明記されていない曖昧なきまりがあることに気づき、本時のめあてに対する関心をもたせたい。

展開前段では、雨の中、急いでバス停にかけ出したよし子の気持ちを考えさせることで、「先頭に並びたい。」「席に座りたい。」と周りのことを考えず、自己中心的なよし子の気持ちを捉えさせる。その後、よし子の行動についてあなたはと思うかを問い、「悪い」「悪いとまでは言えない」の二択選択場面を設定し、自分の立場とその理由を伝え合う。「悪い」と考える児童が多い場合には、「よし子のしたことはそんなにいけないことなのか。」「そもそもルールなんてあったのか。」などと問い、明確なきまりがないことに気付かせるとともに、自分もやってしまいがちなことであるという点にしっかりと共感させていきたい。そのような交流を通して、友達の考えに対する疑問や納得を深め、自分の考えを再構築できるようにする。また、「よし子の行動を軒下に並んでいた人はどのように思っただろうか。」と問い、周りの人の視点からも考えることで、多面的・多角的に考えられるようにしたい。

中心発問では、「まどの外を見つめているお母さんは、よし子にどんなことに気付いてほしいのだろう。」と問い、よし子の行動を振り返るとともに、周りの人の気持ちに気付かせ、見えないきまりを守ることのよさについて改めて考えさせたい。

振り返りでは、本時の授業や自分の生活をしっかり見つめ、これからは見えないきまりを考えながら行動していこうとする意欲をもたせるようにしたい。

終末では、見えないきまりを守って生活している実際の場面を紹介することで、それらを守っていくことで自分だけでなく周りの人も気持ちよく安心して生活できていることを実感させ、見えないきまりも進んで守ろうとする心情を育てたい。

3 他の教育活動との関連

「マナーNo. 1」プロジェクト

子どもの姿

before

きまりの意義やよさについて理解し、きまりを守ることが大切だと感じている児童が多い。一方で、実生活においては損得を考えながら自分を優先して行動したり、きまりを自分勝手な解釈で考えて行動したりする姿も見られる。

アンケート

- ① きまりを守って生活できていますか。
- ② きまりを守るよさは何ですか。

事前活動

【学校行事】社会見学，避難訓練，集団下校，縦割り掃除

さまざまな学校行事や校外学習において集団への所属意識をもたせて、きまりを守ろうとする意欲を高めていく中で、みんながきまりやマナーを守って生活したり行動したりすることで、お互いが気持ちよく安全に生活ができることを感じられるようにする。

【国語科】図書館へ行こう

図書室では、周りの人のことを考えて、静かに行動することを共有し、きまりやマナーを守ることの大切さを理解し、それらを守ろうとする心情を育てる。

【学級活動】広南きまりンピック

学校のきまりをしっかり守って行動している児童を評価し合い、紹介することで進んできまりを守ろうとする心情を育てる。また、きまりを守れた人、守れなかった人の意見を聞くことで、きまりを守るよさや継続的に守る難しさについて共有して、きまりについて関心を高める。

【道徳科】教材名：「雨のバスでいりゆう所で」（本時）

まどの外を見つめているお母さんが、よし子に気が付いてほしいことはどんなことを考えることを通して、集団や社会のきまりには見えないものもあることを知るとともに、それらを守っていくことで自分だけでなく周りの人も気持ちよく生活できることに気づき、見えないきまりも進んで守ろうとする心情を育てる。

内容項目：C－（１１） 規則の尊重

事後活動

【総合的な学習の時間】里山を守ろうプロジェクト！

地域の里山を探検する際に、決められたルールがない中でも、地域の人やゲストティーチャーに迷惑がかからないような行動をしたり、安全に探検できるように考えながら行動したりすることができるように事前に話し合わせることによって、みんなが気持ちよく安全な行動をとる意識を高める。

【学級活動】マナー ワン グランプリ！

見えないきまりであっても自分の損得にとらわれず、周りを考えながら行動している児童を評価し合い、紹介することで、マナーよく生活しようとする意欲をさらに高める。

子どもの姿

after

自分の損得で考えるのではなく、見えないきまりであっても、周りのことを考えながら判断して行動している。

4 本時の学習

(1) 本時のねらい

まどの外を見つめているお母さんが、よし子に気が付いてほしいことはどんなことを考えることを通して、集団や社会のきまりには見えないものもあることを知るとともに、それらを守っていくことで自分だけでなく周りの人も気持ちよく生活できることに気づき、見えないきまりも進んで守ろうとする心情を育てる。

(2) 学習の流れ

	学習活動	主な発問と予想される児童の心の動き (◎中心発問)	指導上の留意(・) 評価の観点(☆)
導入 課題意識をもつ	1 きまりについて話し合い、課題意識をもつ。	○ 写真を見ながら、これは「きまり」か「きまりでない」か考える。 ・図書室では、静かに本を読む。 ・お店のレジ前では、列になって来た順番に並ぶ。 ・エスカレーターでは端に寄って乗る。	・生活している中で目に見えないきまりや曖昧なきまりがあることに目を向けさせることで、本時のめあてに関心をもたせる。
		「見えない」きまりを守っているのはどうしてだろう。	
展開前段 学びを深める	2 教材「雨のバスでいりゅう所で」を読んで話し合う。 ネームプレートで立場を明らかにして、友達と考えを交流する。 個人思考 ↓ 全体交流	○ バスが見えたと同時に、急いでバス停にかけ出したよし子はどんな気持ちだったのだろう。 ・やっとバスが来た。 ・早くおばちゃんの家に行きたい。 ・先頭に並べば座れる。 ・お母さんのためにもいい席をとりたい。 ○ よし子の行動についてどう思いますか。 「悪い」「悪いとまでは言えない」 悪い ・来た順番で乗らないといけないはずだ。 ・先に軒下で待っていた人は嫌な思いをする。 ・お母さんがはずかしい思いをする。 悪いとまでは言えない ・周りの人は、バス停に並んでいるわけではない。 ・最初に先頭に立ったのはよし子だ。 ・子どもだからまだ周りが見えないこともある。	・場面図を使いながら、登場人物の立ち位置や動きを確認することで、状況を理解しやすくする。 ・周りのことを考えず、自分本位に行動してしまうよし子の視野の狭さに気付かせる。 ・「悪い」と考える児童が多い場合、「よし子のしたことはそんなにいけないことなのか。」「そもそもルールなんてあったのか。」などと問い、明確なきまりではないことに気付かせるとともに、自分もやってしまいがちなことであるという点にしっかりと共感させたい。 ・「よし子の行動を軒下に並んでいた人はどのように思

	個人思考 ↓ ペア ↓ 全体交流	◎ まどの外を見つめているお母さんは、よし子にどんなことに気付いてほしいのだろう。 ・ 周りの人は、よし子よりも先に並んでいた。 ・ 周りの人も早くバスに乗りたい気持ちで待っている。 ・ 自分たちが先に乗ると、先に待っていた人は不快に思う。 ・ 周りの人はみんなのことを考えて行動している。 ・ 周りの人のことを考えたら、見えなくても守らなければいけないきまりがある。	っただろうか。」と問い、周りの人の視点からも考えることで、多面的・多角的に考えられるようにする。 ・ 考えをノートに書かせ、ペアから全体へ広げていくことで考えを深めていく。 ・ 「みんな早く乗りたいはずなのに、どうして周りの人は列になって乗ったのだろうか。」という補助発問をすることで、周りの人はみんなが気持ちよく生活するための行動をとっていたことに気付かせる。 ☆ 自分本位ではなく、周りの人の立場も考えながら、見えないきまりを守ることの大切さに気付いている。 (ノート・発言)
展開後段 学習したことを振り返る	3 本時のまとめをする。	「見えない」きまりを守ると… ・ 自分も周りの人も気持ちよく生活できる。 ・ きまりを守ることが思いやりにつながっている。 ・ きまりを守って行動することで、よい社会になり、自分たちが幸せに暮らしていける。	・ きまりを守ることの難しさにも触れながら、めあてである見えないきまりを進んで守るよさについて考えさせ、本時の主題に迫る。

終末	4 これまでの自分を振り返る。	- 自分の気持ちを優先して行動するのではなく、周りの人や立場も考えながら行動することができるようにしたい。 - 今まで見えないきまりを意識したことがなかったけれど、これからは、みんなが気持ちよく生活できるように周りを見ながら行動していきたい。	☆ これまでの自分を振り返り、見えないきまりを考えながら行動していこうとする意欲をもっている。（ノート）
	5 教師の説話を聞く。	○ 先生の話聞いてください。 - 見えないきまりを守ることで、みんなが気持ちよく安心してらせるんだな。 - 見えないきまりを守ることは、カッコいいな。 - 見えないきまりを大切にしながら、気持ちのよいクラス、学校や社会にしていきたい。	教師の説話により、見えないきまりをみんなが守っていることで気持ちのよい生活ができていることを実感させる。

5 板書計画

「見えない」きまりを守ればみんなが**気持ちよく生活できる！！**

・周りの人は、よし子よりも先に並んでいた。

・周りの人も早くバスに乗りたいたい気持ちで待っている。

・自分たちが先に乗ると、先に待っていた人は不快に思う。

・周りの人はみんなのことを考えて行動している。

・周りの人のことを考えたなら、見えなくても守らなければいけないきまりがある。

挿絵②

◎まどの外を見つめているお母さんは、よし子にどんなことに気付いてほしいのだろう。

挿絵①

雨のバスでいりゆう所で

「見えない」きまりを守っているのはどうしてだろう。

悪い

- 来た順番で乗らないといけないはずだ。
- 先に軒下で待っていた人は嫌な思いをする。
- お母さんがはずかしい思いをする。

悪いとまでは言えない

- 周りの人は、バス停に並んでいるわけではない。
- 最初に先頭に立ったのはよし子だ。
- 子どもだからまだ周りが見えないこともある。

よし子の行動は？